

# NEWS

## 新成長戦略



政府は昨年末、鳩山政権として初となる「新成長戦略」の基本方針となる「~輝きのある日本へ~」を閣議決定しました。政権発足以来、民主党政権の打ち出す政策については「子ども手当」や「農業の戸別所得補償」などの「ばらまき型」の政策と「ムダ遣い」の削減が中心で、成長戦略が欠けているとの批判もありましたが、政権発足100日を過ぎてようやく経済成長戦略の骨格を提示した形です。基本方針では日本の強みが発揮できる環境、健康分野や、市場開拓が遅れていた観光などの産業をけん引役とした新たな需要創造によって、2020年度に経済規模(名目GDP)を2009年度見込みの473兆円から650兆円程度に拡大させる目標を掲げ、2020年度までの平均で、名目成長率3%、実質成長率2%を上回る成長を目指しています。これまでの供給サイド重視から転換し、「需要からの成長」を目指す点が特徴と言えるでしょう。具体的には重点分野として(1)環境・エネルギー(2)健康(3)アジア経済戦略(4)観光・地域活性化(5)科学・技術(6)雇用・人材の6分野を挙げていますが、現在日本が陥っているデフレが、経済、ひいては国民生活に大きなマイナスの影響を及ぼすことを認識し、「デフレの克服を目指し、政府は、日本銀行と一体となって、できる限り早期のプラスの物価上昇率実現に向けて取り組む」ことを明確にしている点にも大きな意味があります。

今後さらに具体的な施策を検討し、今年の6月までに最終的な成長戦略をまとめるとともに、実効性を確実にするため、各政策の工程表を作り、達成状況を評価・検証する仕組みも構築する予定です。

### ◆失敗の理由

これまで自民党政権下でこの10年間だけでも10本を優に超える「戦略」が世に送り出されてきましたが、実現されないまま葬り去られてきました。失敗の大きな原因は、政官業が癒着する構造の下、既得権益の維持を前提とした、官主導の中途半端な対症療法的な政策に終始してきたからと言えましょう。例えば、小泉内閣の構造改革における道路公団民営化などは、表面的に「公団」を「会社」に変えただけで実質は様々な既得権益を守ろうとする勢力に骨抜きにされました。このため形式上は民間会社になったために、かえって政府のガバナンスが緩くなるという弊害をもたらしたのです。改革をしようにも政官業が癒着した自民党政権下の統治構造では改革が実現不可能なことは予想された結果でありました。

一方、民主党政権は政官業癒着を排除したあかしとして、「コリトから人へ」の理念を具体化した本年度予算を作成しました。さらに、まだ完成型に至ってはいないかもしれませんが政治主導の統治構造を着実に構築しています。これまでの官僚が原案を作り閣僚である政治家はハンコを押すだけの政策決定のあり方は、民主党政権下でパルチオの転回を成し遂げました。政治家である政務三役が骨格となる政策を決定し、官僚に命令、具体的に肉付けしていくという形が実現しつつあります。新成長戦略を絵に描いた餅に終わらせず実現させるには、基本方針に示されたとおり、強い「政治的リーダーシップ」と政治主導を裏打ちする統治構造の構築が求められます。

### まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年間寄付金(個人献金)によって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所  
0742(40)5531

# 「まぶち会」 についてのご案内

会の名称：「まぶち会」  
（政治資金管理団体に同じ）  
会費：年間寄付金（一口）10,000円  
期間：一年間（政治献金）



## ◆後援会「まぶち会」とは

「まぶち会」には、二つの目的があります。一つは、私を応援してくださる皆様が一つになれる場所を提供すること。もう一つは、「一円たりとも企業献金を受けない」という信念の私の政治活動を「まぶち会」に入会していただき年間寄付（政治献金）で支えていただくことです。

私は「同じ目線」ということにこだわってきました。「まぶち会」は、後援会長を頂点とした従来の政治家のピラミッド型の後援会組織とは異なる、フラットなネットワーク型の新しい組織形態と活動を目指しています。ぜひ、皆様の入会をお待ちしております。

## 入会のお申込、詳しいお問い合わせは

**まぶちすみお後援会事務所**

**TEL 0742 (40) 5531 までお願いいたします。**

## スタッフ日記

### 昔の名前で出ています。

新年明けましておめでとうございます。大変ご無沙汰をしておりました！チョロ松こと、松川です。昨年の総選挙の際に、数日ではありましたが奈良で選挙応援をさせて頂き、皆さんと共にバンザイが出来たことがとても嬉しく、感動いたしました。

そのせいで里心がついたのか、本年1月5日より再び国会事務所でお手伝いをさせて頂くことになりましたので、何卒宜しくお願い致します。

言わずと知れた政権交代があったため、事務所を離れた2年前とは与野党逆転で議員会館の力関係も様変わりしてしまいました。同じフロアには前政策秘書だった大西健介代議士(!)の事務所もあって、なんだか不思議な思いがします。代議士も副大臣となり、これ

まで以上の重責とハードな環境ではあるものの、生来の血が騒ぐのか、ますます生き生きと輝いて見えます。

私の2年かというと、主人の選挙に奔走し、国政の激動に焦りを感じつつ、やっと2歳になったやんちゃくちや(出身地宮城の方言で「手に負えない」という意味なんです)息子の育児に奮闘の日々でした。

そしていよいよ本年は、国会事務所でのパートと、やっぱり育児に励みながら、ほどほどの主婦業に精進したいと思っています。そしてご報告です。戸籍名が松川から「小田浩美」へと変わりました。めでたし。

ですが、これまでと変わらずに「チョロ」と呼んでください。私、昔の名前で出ています。  
(チョロ)

## 週間活動報告

- 2 土 信貴山朝護孫子寺にて常勝祈願、家族写真撮影
- 3 日 休日
- 4 月 学園前北口駅頭演説、事務所新年互礼会、添御縣坐神社新年祈願祭、春日大社初詣、上京
- 5 火 国交省新年互礼会、国会事務所新年互礼会、【挨拶】建設業関係13団体賀詞交歓会、政務三役懇談会、時事通信田崎史郎解説委員長、日本労働組合総連合会賀詞交歓会
- 6 水 カラマトフ駐日ウズベキスタン共和国特命全權大使、不動産協会・不動産流通経営協会賀詞交歓会、レク（住宅局、都市局、官房総務課、総合海洋政策本部）、第6回国土交通の会
- 7 木 11回副大臣会議、レク（官房会計課、住宅局）、日本畜産業連合会、奈良県トラック協会、【挨拶】日本ビルディング協会連合会賀詞交歓会、新潟へ、長岡国道事務所湯沢維持出張所視察、北陸地方整備局視察
- 8 金 上京、全宅連・全宅保証協会賀詞交歓会、レク（都市局、住宅局、建流審）、帰奈

衆議院  
議員

馬 淵 澄 夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：  
[office@mabuti.net](mailto:office@mabuti.net)

国会  
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1  
衆議院 第1 議員会館 437号室  
TEL 03 (3508) 7137 FAX 03 (3506) 3572

奈良  
事務所

まぶちすみお後援会（まぶち会）  
〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F  
TEL 0742 (40) 5531 FAX 0742 (40) 5532